

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

笠岡青年会議所が、笠岡、浅口地区をPRする楽曲を作りました。記事を読み、質問に答えましょう。

笠岡にカムカム

笠岡、浅口地区の魅力あるロケーションやグルメなどをPRする楽曲「カムカムカサオカ」を、笠岡青年会議所（J.C.）が作った。新型コロナウイルスの収束後に地域外から多くの人を呼び込もうと企画。地域で活躍する人々や子どもたちが出演したミュージックビデオも作り、インターネット上で公開・配信している。（山本貴之）

笠岡市出身で、著名アーティストのプロデューサーなども手掛けるSON P.U.B.さんが作曲を担当。のんびりとした曲調に、笠岡市、浅口市寄島町地区、里庄町の魅力を題材に同J.C.会員が考えた歌詞を乗せた。

「コロナ落ち着くころは一度はきてな」と呼び掛け、「のどかな公園いっぱい」と、カプトガニ博物館恐竜公園（笠岡市横島）や三ツ山スポーツ公園（浅口市寄島町）などを紹介。笠岡諸島や笠岡ラーメン、海の幸なども取り上げている。歌は笠岡みたけ少年少女合唱団が担当した。

ビデオ（3分33秒）は、笠岡湾干拓地の広大なヒマワリ畑で踊る親子や笠

コロナ後見据えJ.C 楽曲とビデオ制作



岡諸島などを上空からMXレースに出場したドローンで撮影。今夏笠岡市出身の長迫吉拓の東京五輪で自転車Bさん、里庄町出身のシンガー・ソングライター

笠岡青年会議所が制作し、公開している「カムカムカサオカ」のミュージックビデオの一場面

花畑やグルメ 里庄、寄島もPR

同J.C.はもともと音楽フェスを企画していたが、新型コロナウイルスの感染状況も踏まえて昨年5月から楽曲とビデオ作りに取り掛かった。今年10月、動画投稿サイト・YouTubeでビデオQRコードを、55以上のオンラインサービスで楽曲の配信を始めた。

同J.C.の奥野慶大理事長（39）は「制作の過程で多くの人に会って地域の良さを再発見し、新しいつながりもできた。視聴した人たちここに訪ねたいと思ってもらえたら」と話している。

興味を引く見出しだね
僕も笠岡に行きたいな



7日付、山陽新聞日曜ワイド

Q1 ★★★★★

笠岡青年会議所はなぜ笠岡、浅口地区をPRする楽曲やミュージックビデオ制作を企画したのでしょうか。第1段落（リード）を参考に答えましょう。

Q2 ★★★★★

楽曲の歌詞で取り上げている笠岡、浅口地区の場所はどこですか。また、ミュージックビデオには地域で活躍するどんな人が出演していますか。第3、4段落から書き出しましょう。

Q3 ★★★★★

皆さんの住む地域で地域外の人に「訪れてほしい」と思うような場所や食べ物を探してみましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。